

平成29年度(第40期)

公益財団法人岡山県郷土文化財団事業計画

公益財団法人として自らの設立基本理念を念頭に据え、公益性をより重視した事業展開に取り組み、定款に掲げた事業を通して、「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与してまいります。また、日銀によるマイナス金利の導入等により資産運用は依然として困難であり、景気変動のリスク要因も考慮し、今後の景気の動向と財団運営への影響について注意深く見守りつつ、効率的な資産運用と着実な事業の推進を目指します。事業の実施にあたっては、依然として厳しい財務環境が続く中、今年度は事務局の移転後最初の年度となるため事務所経費の節約、適正な人員配置等一層の経費の効率化に努めます。

基本理念

岡山県下に所在する優れた自然や文化的遺産の保護・保存及び管理とその利用の促進を図るとともに、岡山県ゆかりの先賢の顕彰並びに伝統に根ざした地域文化の創造を行うことにより、「うるおい」と「やすらぎ」のある郷土づくりに寄与する。

定款に定める事業(第4条関係)

- 1 優れた文化的遺産、自然景勝地、保護すべき動植物の生息地等(以下「文化財等」という。)の取得及び保護活用並びに先賢の顕彰に関する事業
- 2 文化財等や先賢の事績等に関する資料の収集、保存及び公開並びに講演会等の開催その他知識の普及啓発に関する事業
- 3 伝統に根ざした地域文化の創造及び振興に関する事業
- 4 第1号から第3号までに規定する事業に関連するボランティアの

育成及び支援

- 5 第1号から第3号までに規定する事業に関連する受託事業
- 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

事業内容(平成29年4月1日から30年3月31日まで)

公1 文化財等保護活用事業 (第4条第1号、第4号関係)

(1) 岡山の自然や伝統的工芸、芸能などの文化的遺産等の保護、活用に関する事業

- ① 公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会との連携
- ② 備中漆復興支援
 - ・備中うるし利活用協議会事務局として「備中漆」の利活用を促進するための情報の共有及び促進振興の協議の場となる協議会の運営に努める。
- ③ 後楽園の伝統行事等に併せた行事等へ彩りを添える取組
 - ・茶つき祭 5月21日(日) 茶つき体験事業
 - ・観蓮節 7月2日(日) 延養亭での箏曲演奏、茶席等
 - ・名月観賞会 10月4日(水) 延養亭での箏曲演奏、茶席等
 - ・タンチョウの園内散策 9月～2月
- ④ 後楽園の魅力発信のための財団独自の取組
 - ・「岡山後楽園で能をたのしむ会」の開催
岡山後楽園能舞台 10月7日(土)
 - ・第七回後楽園写真展コンテスト
募集期間 8月1日(火)～9月30日(土)
テーマ 私のイチ押し!後楽園
展示12月23日(土)～1月8日(月・祝)
- ⑤ 後楽園の歴史的、文化的価値を国内外の人によりよく知ってもらうための取組

- ・「後楽塾(後楽園専任ボランティア育成)」への協力

第13期生 一般コース及び外国語(英語、中国語、韓国語)

コース計20名

募集 9月～(10月末締切)

入塾 11月中旬、講座修了 3月中旬

第11期生(3月卒塾)、第12期生(ボランティア活動)の支援

- ・延養亭特別公開への協力

5月22日(月)～28日(日)

10月23日(月)～10月29日(日)

- ・「鶴鳴館文化講座 ～後楽園花めぐり～」への協力

岡山後楽園夜間特別開園春の幻想庭園実施期間中(4月28日(金)～5月7日(日))に園内の花を中心に、後楽園の魅力を解説する。 5月1日(月)、6日(土)

- ・豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」受入への協力

亭舎、庭園ガイド、おもてなし手配等

(2) 岡山県ゆかりの先賢の顕彰に関する事業

- ① 平成元年に設置した「内田百閒記念碑園(岡山市中区)」の維持管理及び岡山県庁分庁舎(旧岡山県職員会館三光荘)「内田百閒コーナー」の管理運営

- ② 平成23年に整備した「池田光政公御涼所跡(岡山市北区)」の維持管理

- ③ 内田百閒朗読会

岡山後楽園夜間特別開園夏又は秋の幻想庭園実施期間中に内田百閒等の作品を取り上げ朗読会及び展示を行う。

8月又は11月

- ④ 故犬養康彦氏から寄贈、寄託された犬養家関係資料及び生田安宅(岡山の医学教育先駆者)など遺族から寄贈された遺品の整

理、資料の整理等

- ⑤ 生誕120年記念 岡崎嘉平太氏顕彰シンポジウム『受け継がれる「信」と「愛」』 ～織り成せ人の世を美しく～

文化財団、嘉平太記念館、岡山県、山陽新聞社の共催

日時 4月27日(木) 13時30分～16時20分

会場 さんたホール(岡山市北区柳町)

内容 基調講演 「岡崎先生と私～中国そしてANAの井戸を掘った人～」 大橋洋治ANAホールディングス(株)相談役
パネルディスカッション、ゆかりの方のメッセージ朗読

- ⑥ 岡山県をはじめ、他団体の顕彰事業への協力

公2 普及啓発事業 (第4条第2号関係)

(1) 資料の収集、保存・公開

- ① 岡山後樂園、内田百閒、犬養木堂、岡崎嘉平太等を中心に本県に所在する文化財等やゆかりの先賢の資料の充実
- ② これまで収集した植物関係図書・文献(難波文庫)の岡山県立図書館への寄託及び植物標本の岡山県自然保護センターへの寄託、郷原漆器(真庭市)資料の岡山県立博物館への寄託、郷土画家の秀作の岡山県立美術館への寄託などその保存・活用

(2) 講演会・研修会等の開催

- ① 専門家を招聘して「郷土文化講座」を開催し、その成果を「岡山の自然と文化」等として取りまとめ、県内の図書館、公民館等の公共施設、大学等の教育機関に配布

講座数 4講座程度

開講時期 平成30年1月～3月 4回程度

場所 岡山県立図書館

- ② 岡山の自然や文化、先賢ゆかりの地での研修会を開催し、現地

見学や体験をするとともに、専門家の話を聞き知見を深める「現地研修会」を開催

- 1) 岡山の「石の文化」をたどる（笠岡市） 6月
笠岡市が日本遺産登録を目指している「笠岡諸島」、特に、御影石の一大産地として有名な北木島の採石場など産業遺産を訪ねる。
 - 2) 築城450年、「三原城」と戦国最末期の武将「小早川隆景」ゆかりの地を訪ねるコース（三原市・岡山市） 7月
備中高松城水攻めの毛利方の武将、小早川隆景が築城し、三原市が450年事業として三原城跡周辺整備事業を進めている三原城跡と小早川隆景ゆかりの地を訪ねる。
 - 3) 大政奉還150年記念、岡山のゆかりの地を訪ねるコース
（高梁市・倉敷市・岡山市） 10月
老中首座兼会計総裁、備中松山藩第7代藩主、板倉勝静かつきよは、幕政改革に取り組む一方で、慶応3年(1867年)、土佐の山内豊信が建言した大政奉還の実現にも尽力した。高梁市ほか、備中松山藩の大政奉還に関係した三島中洲、熊田あたか 裕等の人物、庭瀬城跡、旧柚木家（玉島）ほかの旧跡等を訪ねる。
 - 4) 林原博物館特別展「池田治政公200年遠忌記念 池田家の至宝と曹源寺」特別解説会とゆかりの岡山後樂園を歩く会
（岡山市） 12月
林原美術館の特別解説会と岡山後樂園で池田治政について学ぶ。
- ③ 「美術鑑賞会、特別解説会等」を開催
- 1) 企画展「江戸時代の岡山の学び～教育県の源流～」(岡山県立博物館)、企画展備前岡山藩の学び－藩主の教養・藩学校・閑谷学校」(林原美術館) 6月
 - 2) 特別展「備前刀－日本刀の王者－」(岡山県立博物館)、特別展「金重陶陽 没後50年展」(林原美術館) 9月
 - 3) 「良寛展」(岡山県立美術館) 10月
- ④ 第七回おかやま文化フォーラム「近世の実像を求めて 史料か

らみた江戸時代(仮)」

岡山県と共催で、「おかやま」の歴史像を整理することを目的に、『近世の「おかやま」』をテーマに取り上げるフォーラムの第1回目を開催する。 11月又は12月

(3) 広報誌等印刷物の作成

- ① 専門家による寄稿や県内文化施設の催事案内等を掲載した広報誌「きび野」を年4回(各4,000部)発行する。
- ② 会員向けに時々のトピックスを財団ニュース「お知らせ」として年10回程度(各2,000部)送付する。
- ③ 一般向けにホームページで財団の活動紹介や県内文化施設の催事案内等を随時行う。

公3 地域文化振興事業 (第4条第3号関係)

(1) 地域文化の創造、育成に関する事業

- ① 郷土文化財団クラシックコンサート
 - ・倉敷管弦楽団による演奏会
 - 高梁市で開催予定
- ② 郷原漆器(岡山県指定重要無形民俗文化財(民俗技術))について、引き続き郷原漆器生産振興会(真庭市)の生産体制の強化と販売促進、後継者の育成に協力する。
- ③ 会員作品展
 - ・岡山県天神山プラザ第2展示室 5月23日(火)～28日(日)
- ④ 県内各地で開催される各種文化活動を共催し、開催費の一部及び広報を支援するとともに、地域文化活動を奨励するため後援を行い広報を支援するなど地域文化の育成を図る。また、広報誌「きび野」及びホームページに県内各地の文化施設の催事、行事を定期的に掲載し広く一般に配布し、文化施設の活用を支援す

る。

(2) 苗木交付事業

サクラ(国花)、モモ(県花)、ウメなど古来から親しまれてきた花木の苗木を市町村を通じて希望する地元コミュニティに配布し、植栽、管理を協働で行うことにより地域の景観形成と地域の活性化、花見、果実の活用等の木の文化育成を図る。

- ・交付基準 1市町村1年度当たり100本以内、公共的な場所1カ所当たり50本以上

公4 受託事業 (第4条第5号関係)

(1) 文化財庭園「後樂園(岡山市北区)」の管理運営受託

- ・岡山県と業務を分担しながら適切な管理運営に努める。

(新規受託事業)

- ①感動体験プログラムの企画・実施
- ②歴史的・文化的な価値を発信する冊子作成
- ③外国語対応ボランティア養成
- ④豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」受入への協力

(2) 岡山の先賢を顕彰する「犬養木堂記念館(岡山市北区)及び生家」及び「岡崎嘉平太記念館(加賀郡吉備中央町)」の指定管理

- ・今年度は、指定管理期間(平成29年4月1日～34年3月31日)の初年度となるため、管理や業務内容の見直しとともに、引き続き万全の管理に努める。

(3) 自然との触れ合いを通じて、県民の自然への理解を深め、自然保護への認識を高める「岡山県自然保護センター(和気郡和気町)」のタンチョウ飼養管理及び傷病鳥獣の保護の再受託、動植物の調査研究、自然保護思想の普及啓発等業務への協力

- ・タンチョウふ化及び人工飼育の取組。

(4) 第十四回岡山県「内田百閒文学賞」の実施

文学賞作品募集等に関する業務を県から受託し、今年度は運営委員会の立ち上げ、作品募集等の企画・運営を行う。